

平成30年度事業報告書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

1. 事業概況

公益社団法人大月法人会は、『健全な納税者の団体』であると同時に『よき経営者をめざすものの団体』との法人会の基本的指針の下、税務当局、税理士会及び全法連・県連等の関係機関の指導・支援を得ながら、税のオピニオンリーダーとして、税に関する知識の普及に努め、望ましい税制のあり方について建設的な提言活動を行うとともに、地域に密着した活動を推進することで、地域経済・社会の発展に貢献する企業団体を目指し、各種事業を積極的に展開している。

とりわけ、公益社団法人として不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するため、税に関する知識の普及および納税意識の高揚並びに地域社会に貢献する活動を中心とした公益目的事業の推進。会員企業の福利厚生制度充実を図るための福利厚生制度商品の推進協力や会員相互の親睦・交流に資するための本会・支部・部会における会員親睦交流事業等を中心とした共益目的事業の推進。また国税の電子申告・納税システム（e-Tax）の普及拡大並びにマイナンバー制度の普及定着、さらには令和元年10月実施予定の消費税率引上げと消費税軽減税率制度導入に向けた周知・啓発活動等を始め、管内関係民間団体と連携して税務行政の円滑な運営協力に努めてきた。

個別の事業に関する活動の状況は以下に記載のとおりである。

2. 各事業の実施状況

(1) 公益を目的とした事業

① 税知識の普及を目的とした事業

イ 各種説明会・研修会等の開催状況

税に関する基礎的知識の習得と、税制改正などに対応するための研修会を開催した。開催状況、研修内容、参加人員は下表のとおりである。

説明会・研修会名	開催回数	合計参加人員	講師	説明会・研修会等内容
新設法人説明会	5回	22人 内、会員外 22人	税務署担当官	新設法人に対する税務手続きを中心とした研修会。税務コンプライアンス向上のための取組みに関する研修会
決算法人説明会	8回	195人 内、会員外 100人	税務署担当官	決算期を迎える法人に対する申告に際しての注意点や税制改正点を中心とした研修会
年末調整説明会	4回	(開催)	協力)	説明会の司会を青年部、書籍販売「年末調整の仕方」を女性部が担当
青年部会研修会	2回	46人 内、会員外 2人	税務署担当官	身近な税に関する研修会 税制改正等に関する研修会 消費税軽減税率制度に関する研修会

説明会・研修会名	開催回数	合計参加人員	講師	説明会・研修会等内容
女性部会研修会	1回	49人 内、会員外 1人	専務理事	身近な税に関する研修会 税制改正等に関する研修会
各支部研修会	6回	318人 内、会員外 71人	税務署担当官	税制改正等に関する研修会 消費税軽減税率制度に関する研修会 企業の税務コンプライアンス向上のための取組みに関する研修会
富士急部会研修会	1回	44人	税務署担当官	源泉所得税、印紙税、消費税軽減税率制度に関する研修会

② 納税意識の高揚を目的とした事業

イ 納税表彰式にあわせた表彰

税務署主催の納税表彰式にあわせ、納税意識の高揚に貢献した者に対し、各納税協力団体（9団体）の長で構成する関係民間団体長会から感謝状を贈呈した。

【感謝状被贈呈者】 大月税務署管内納税貯蓄組合連合会 1名

大月税務署管内青色申告会連合会 4名

公益社団法人大月法人会 4名 大月間税会 1名 計10名

ロ 税を考える週間にあわせた書籍等の配付

将来の社会人として、小学生に対して税に関する意識を持ってもらうため、以下のとおり書籍の配布を行った

【配付先等】 配付先：富士吉田市立吉田小学校 6年生 101名
都留市立禾生第一小学校 6年生 40名
西桂町立西桂小学校 5・6年生 70名
配付図書：クイズだぜい！ 101冊
：おじいさんの赤いつぼ 110冊

ハ 税の弁論大会への協賛

大月税務署管内租税教育推進協議会主催の第33回中学生による税金弁論大会に協賛し、各納税協力団体（9団体）の長で構成する関係民間団体長会から会長賞を授与した。

【会長賞受賞者】 道志中学校、小菅中学校、勝山中学校 各1名

ニ 高校生の税に関する標語募集

将来の納税者である高校生を対象に、税に関する意識を醸成するため「税に関する標語」を募集し、入選者に対し表彰を行った。（第34回）

【実施結果】 対象校：富士河口湖高校、富士北稜高校

応募数：1,250点 入選作品：31点

【入選作品の掲出】 大月税務署、大月法人会館、富士急行線駅・路線バス、JR駅

ホ 小学生の税に関する絵画募集

将来の納税者である小学生を対象に、税に関する意識を醸成するため「税に関する絵画」を募集し、入選者に対し表彰を行った。（第20回）

【実施結果】 対象校：富士吉田市立吉田小学校 6年生

応募総数：97点 入選作品：29点

【入選作品の掲出】 大月税務署、都留信用組合本店

なお、本年度は上記の絵画募集の他に、県内4単位会共催による「税に関する絵はがきコンクール」を実施し、県内小学生881名から作品が寄せられた。

当会での募集については、禾生第一小学校及び西桂小学校の児童計83名から応募があり、大月税務署長賞1名、山梨県法人会連合会優秀賞1名、佳作3名、外7名に表彰状を授与した。

へ 租税教室の開催

上記ホの事業とあわせ、小学生を対象として税の使われ方を中心とした「租税教室」を開催した。

【実施内容】 実施年月日：平成30年7月17日

対象校：富士吉田市立吉田小学校 6年生 101名

ト 税金クイズの実施

忍野小学校グラウンドで開催された第16回大月法人会少年野球大会において、少年野球団の児童及びその保護者を対象として〇×式の税金クイズを実施した。

【実施内容】 実施年月日：平成30年12月2日

参加チーム：南都留郡内の少年野球団4チーム 参加児童及保護者数 120名

チ 確定申告時期にあわせた広報

平成31年2月18日から3月15日の期間中計10日間以上、大月税務署管内地域を広報車で巡回し、確定申告期間の周知などの街頭広報を実施した。

リ 広報誌、ホームページによる広報

広報誌「かつら川」を計3回発行し、会員及び一般に配布することで、税・e-Taxに関する情報や地域に関する情報等の提供を行った。発行部数、配付先は以下のとおり。

発行年月	号数	発行部数	主な配付先
平成30年5月	169号	2,200部	会員、大月税務署、金融機関、税理士会、自治体等
平成30年9月	170号	2,300部	会員、大月税務署、金融機関、税理士会、自治体等
平成31年1月	171号	2,500部	会員、大月税務署、金融機関、税理士会、自治体等
合計		7,000部	会員=5,000部、一般=2,000部

また、ホームページを活用して、事前に研修会・講演会等の開催及び行事予定等を案内すると共に、活動内容や広報誌「かつら川」WEB版を掲載するなど、情報提供を行った。

ヌ 企業の税務コンプライアンス向上のための取り組み

全法連が作成した「自主点検チェックシート」及び「自主点検ガイドブック」を決算法人説明会、新設法人説明会、支部研修会等の参加者に配付・説明して企業での活用を依頼し、企業の税務コンプライアンス向上に取り組んだ。

③ 税制・税務に関する調査研究及び提言に関する事業

イ 全国大会等への参加

税制改正の要望など多数の法人会と意見交換を行うため、下記の大会等に参加した。

【参加大会等】 全国大会（鳥取県） 平成30年10月11日 16名

青年の集い（岐阜県） 平成30年11月8～9日 15名

ロ 税制改正に関する提言書の各機関等への提出

会員に対して税制改正に関するアンケートを実施し、その結果並びに意見・要望をもとに、単位会・県連・全法連が連携して策定した「平成 31 年度税制改正に関する提言書」を関係機関へ提出し税制改正要望を行った。

提言書の提出及び要望先機関は下記のとおりである。

【提言書提出・要望先】 大月税務署管内の 12 市町村長及び同議会議長

ハ 研究内容及び提言内容の広報

上記ロの税制改正に関する提言内容を広報誌「かつら川」第 171 号に掲載したほか、ホームページに掲載し一般に広く公表した。

④ 地域企業の健全な発展に資する事業

イ e-Tax 電子申告の普及、利用促進

青年部会の e-Tax 推進協議会を継続し、年 3 回発行している広報誌「かつら川」及び大月法人会ホームページに e-Tax 情報を掲載し、特にダイレクト納付、納税証明書オンライン請求等の利便性を始め、申告に関する各種手続きがインターネットを利用して電子的に手続きが行えるシステムを周知した。

⑤ 地域社会への貢献を目的とする事業

イ 福祉施設等への慰問

福祉施設等の入所者及び利用者を慰問するとともに、タオル等を寄贈した。

慰問先等は下表のとおりである。

実施年月日	慰問施設名	内 容	寄贈物品等
平成 30 年 11 月 5 日	「あいらく鶴川宿」	コーラス・舞踊等	タオル 30 枚

ロ 地域社会福祉協議会への寄付

年末チャリティーの収益金 107 千円を、上野原市社会福祉協議会に寄付した。

寄 付 日：平成 30 年 12 月 20 日

ハ 健康情報・地域情報の発信

広報誌「かつら川」及びホームページで、健康情報及び地域情報を発信した。

掲載内容は下表のとおりである。

掲載更新年月	健康情報	地域情報
平成 30 年 5 月	シェイプアップエクササイズ	第 39 回神社めぐり 都留市：大神社
平成 30 年 9 月	生活習慣病にはならない	第 40 回神社めぐり 富士河口湖町：浅間日月神社
平成 31 年 1 月	新年拡大ページのため休載	第 41 回神社めぐり 富士吉田市：神明社

ニ 講演会の開催

地元地域の活性化等のため、健康、経済などをテーマに講演会、セミナーを実施した。

実施状況は下表のとおりである。

講演開催日	講師	演題	参加人数
平成30年5月23日 第7回定時総会 特別講演会	政治アナリスト 伊藤 惇夫	『この国の政治・経済の行方』	169名 (内、会員外8名)
平成30年6月5日 富士吉田支部主催 セミナー	メンタルヘルスカウンセラー 笹原美智子	体と心のバランス 『メンタルフィットネス講座』	62名 (内、会員外16名)
平成30年9月21日 青年・女性部会創立 40周年記念講演会	日本の構造 研究所代表 中田 宏	『社会の先を見る』 ～世界の秩序変換と日本社会～	141名 (内、会員外5名)
平成30年10月18日 河口湖東西支部主催 特別講演会	行政書士 佐山 和弘	大切な資産・事業を円滑に引き継ぐ方法と日本一楽しい終活セミナー	98名 (内、会員外26名)
平成31年1月16日 新春講演会	大月税務署長 武藤 雅彦	『税務行政の現状について』	157名 (内、会員外3名)
平成31年2月14日 上野原・大月・都留 支部合同セミナー	歴史作家 江宮 隆之	『日本の経済をリードした 甲州人』	98名 (内、会員外24名)

ホ インターネットセミナーの配信

会員サービスの向上や公益事業のツールとして、インターネットによる経営情報の取得やセミナーの受講ができるネット配信サービスを提供した。(平成29年4月開始)

ヘ 少年野球教室

元プロ野球選手で野球解説者の野村弘樹氏を指導者に迎え野球教室を開催した。

【実施内容】 実施年月日：平成30年12月1日

実施場所名：山中湖小学校グラウンド

参加チーム：南都留郡内の少年野球団4チーム 選手50名

(2) 共益を目的とした事業

① 会員の福利厚生等に関する事業

イ 経営者大型保障制度の普及推進

○保障制度の実績等については下表のとおりである。

	会員数*	30/12末・加入社数	加入割合	前年同月加入割合
大月法人会	1,637社	230社	14.1%	14.4%

*平成30年12月現在会員数である。

○新規企業推進状況は下表のとおりである。

新規目標	実績	達成率
11社	9社	81.8%

ロ 受託各社の法人会福利厚生制度商品の内訳

○大同生命保険（平成30年12月末）経営者大型保障制度

	30/12 末	29/12 末	前年同月比	対前年比
保険証総額	189,000 千円	211,510 千円	-22,510 千円	89.4%

○A I G損害保険（平成30年12月末）ビジネスガード

	30/12 末	29/12 末	前年同月比	対前年比
加入法人数	147 社	124 社	23 社	118.5%
保険証総額	51,309 千円	48,339 千円	2,971 千円	106.1%

○アフラック（平成30年2月末）がん保険・医療保険・WAYS等制度

	30/12 末	29/12 末	前年同月比	対前年比
加入法人数	369 社	376 社	-7 社	98.1%
加入件数	1,347 件	1,362 件	-15 件	98.9%
保険証総額	133,022 千円	133,311 千円	-289 千円	99.8%

② 会員相互の親睦・交流のための事業

イ 会員の状況

平成24年度、公益社団法人へ移行したことに伴い、従来の会員を「正会員」「賛助会員」及び「名誉会員」に区分した。会員の状況については下表のとおりである。

期首（平成30.4.1）			期中	期中	期末（平成31.3.31）					
稼働法人数	会員数	加入率	入会	退会	稼働法人数	会員数	加入率			
3,964	正	1,582	8	36	3,968	正	1,554	41.0%		
	賛	72				5	4		賛	73
	名	0				0	0		名	0
	計	1,654				13	39		計	1,627

（注）正…正会員、賛…賛助会員、名…名誉会員

ロ 会員相互の交流会の状況

会員相互の交流を図るため、親睦・交流会を開催した。開催状況は次のとおりである。

【開催状況】 平成30年 5月23日 定時総会終了後の親睦会
 平成30年12月12日 年末特別研修会終了後の親睦会
 平成31年 1月16日 賀詞交歓会終了後の親睦会

ハ 部会員の状況

青年部、女性部の部会員の状況は下表のとおりである。

部会名	期首（平成30.4.1）	期中入会	期中退会	期末（平成31.3.31）
青年部会	163	2	3	162
女性部会	94	1	0	95

二 部会の活動状況

青年部会、女性部会の主な活動状況は下表のとおりである。

青年部会	女性部会
高校生の税に関する標語の募集	小学生の税に関する絵画及び絵はがきの募集
年末チャリティーの実施	小学生に対する租税教室の実施
全国青年の集いへの参加	福祉施設入所者等への慰問活動の実施
年末調整説明会への協力	年末チャリティーの実施
親睦ゴルフ会及び税務研修会の実施	日帰り税務研修会の実施
大月税務署との意見交換会の開催	郡内おかあさんコーラス大会への参加
環富士山4法人会交流会への参加	全国女性フォーラムへの参加（山梨大会）
県連青連協合同研修会への参加	年末調整説明会への協力
青年部会創立40周年記念事業の実施	県連女連協交流会への参加
	女性部会創立40周年記念事業の実施

ホ 各支部の役員会・総会及び意見交換会等の開催状況

各支部の役員会等の開催状況は下表のとおりである。

支部名	年度末 会員数	役員会・総会の開催状況		意見交換会等の開催状況	
		年間開催回数	出席者数	年間開催回数	出席者数
丹波山・小菅	14	0	0	0	0
上野原	210	1	17	1	17
大月	211	2	32	2	32
都留	251	2	33	2	32
道志	28	0	0	0	0
西桂	29	2	6	2	6
富士吉田6支部	459	3	66	1	34
忍野	64	1	5	0	0
山中湖	96	1	5	0	0
河口湖東	177	3	29	1	12
河口湖西	83	2	9	1	5
その他	5	-	-	-	-

へ 理事会、委員会等の内部会議の実施状況

総会、理事会、委員会等の開催状況は下表のとおりである。

○総会及び理事会等

開催年月日	会議名	議事等
平成30年4月20日	監査会	平成29年度理事の職務執行状況及び財産の状況監査
平成30年4月25日	30年度 第1回正副会長会	平成30年度第1回理事会議事について 他
平成30年4月25日	30年度 第1回理事会	平成29年度事業報告及び収支決算報告承認の件 並びに監査報告の件 他
平成30年5月23日	第7回定時総会	平成29年度収支決算報告承認の件 他
平成30年10月23日	第2回正副会長会	平成30年度第2回理事会議事について 他

開催年月日	会議名	議事等
平成30年10月23日	第2回理事会	上期事業報告・会計報告の件、平成31年新春講演会・ 賀詞交歓会開催の件、役員等の退任規程の件、代表理事・ 業務執行理事の職務執行状況報告 他
平成31年1月8日	第3回正副会長会	今後の主要事業について 任期満了に伴う役員改選について 全法連・県連功労者表彰候補者の申請について 他 税務署長新年挨拶訪問実施
平成31年3月20日	正副会長・支部長 合同会議	任期満了に伴う役員改選について 平成30年度第3回理事会の議事について 他
平成31年3月20日	第3回理事会	平成31年度事業計画案及び収支予算案承認の件 全法連・県連功労者表彰候補者の申請の件、第8回定 時総会開催の件、任期満了に伴う役員改選の件 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告 他

○委員会

委員会名	開催回数	委員会名	開催回数	委員会名	開催回数
総務委員会	1回	厚生委員会	1回	広報委員会	3回
組織委員会	1回	税制委員会	1回	研修委員会	2回

ト 県連及び他団体との協議等の状況

県連及び他団体等との会議、行事への参加状況は下表のとおりである。

会議・行事名	開催回数	出席者数	備考
県連役員会	4回	延29名	正副会長会・理事会・総会
県連委員会	8回	延17名	総務・組織・厚生・税制・広報・研修委員会
女連協議	2回	延10名	税に関する絵ハガキコンクール 他
青連協議	2回	延7名	経営セミナー・意見交換会 他
女性フォーラム山梨実行委員会	2回	延27名	全国女性フォーラム山梨大会に向けた準備会議
関係民間団体長会	9回	延84名	意見交換会・納税表彰式・中学生による弁論大会他
国税局と意見交換会	1回	5名	東京国税局との意見交換会
県連専務理事事務局長会	3回	延3名	新システムと定期提出書類について 他

平成30年度事業報告の附属明細書

事業報告書の附属明細書について

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は、「補足する重要な事項」がありませんので、作成していません。